



P C講座①～グラフ作成編～

2016/05/20 木下和樹

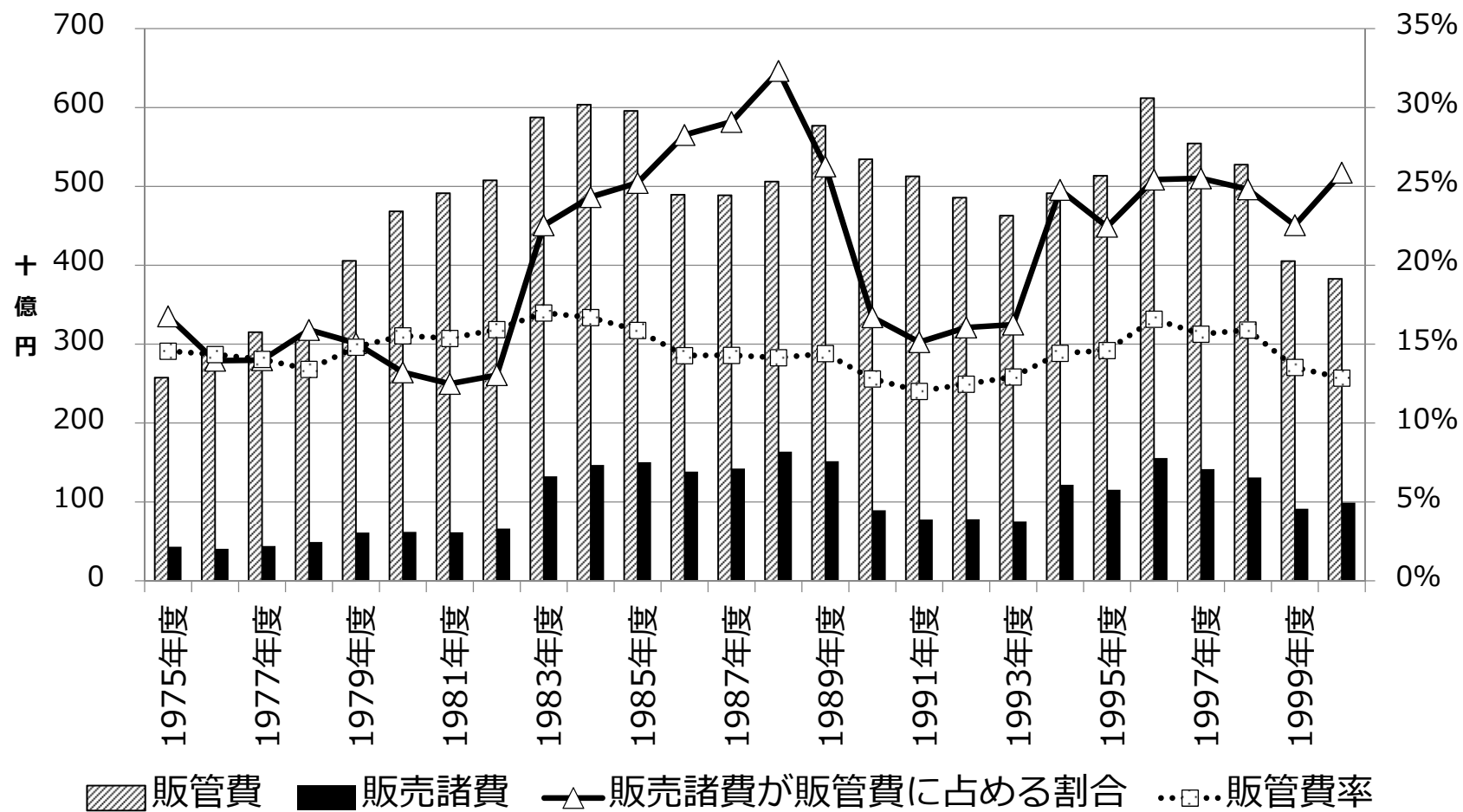
➤ 目標設定

✓ 「何ができるのか」 自体を知ること

- 今回の話で、やり方を覚える必要はない
- ただ、このような処理・調整が可能であることは頭に入れてほしい
 - 知ってさえいれば、調べて出来るはず
 - この資料は後で参照できるように、少し細かめにする予定。PowerPoint2013使用

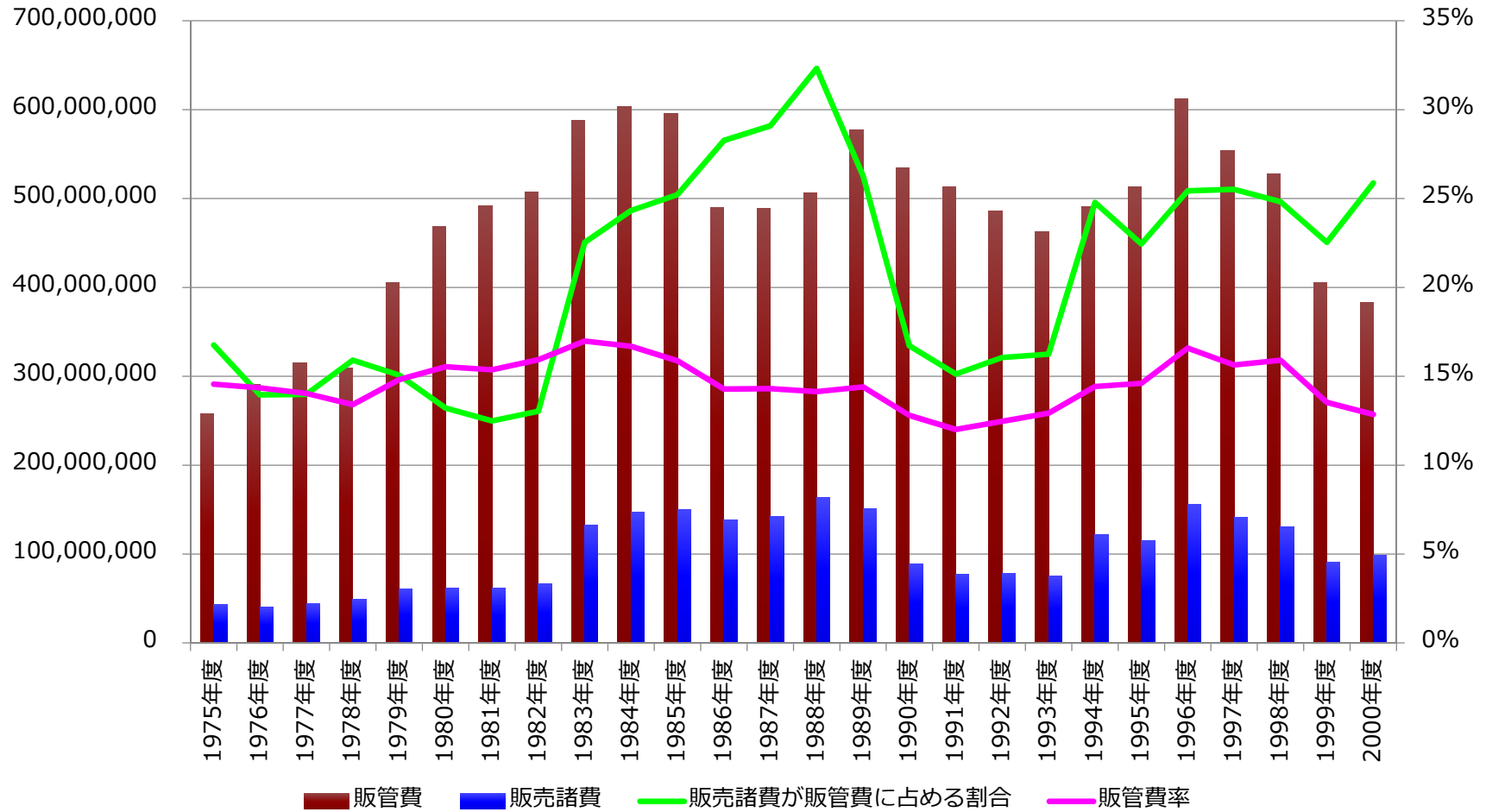
➤ 目標設定

✓ これを作ります



➤ 目標設定

✓ プレーンな状態



✓ 実はいろいろ調整されている

■ 白黒印刷対応で見栄えがいい

■ 模様の変更

■ マーカーの変更

■ 文字の大きさ

■ 軸の桁の調整

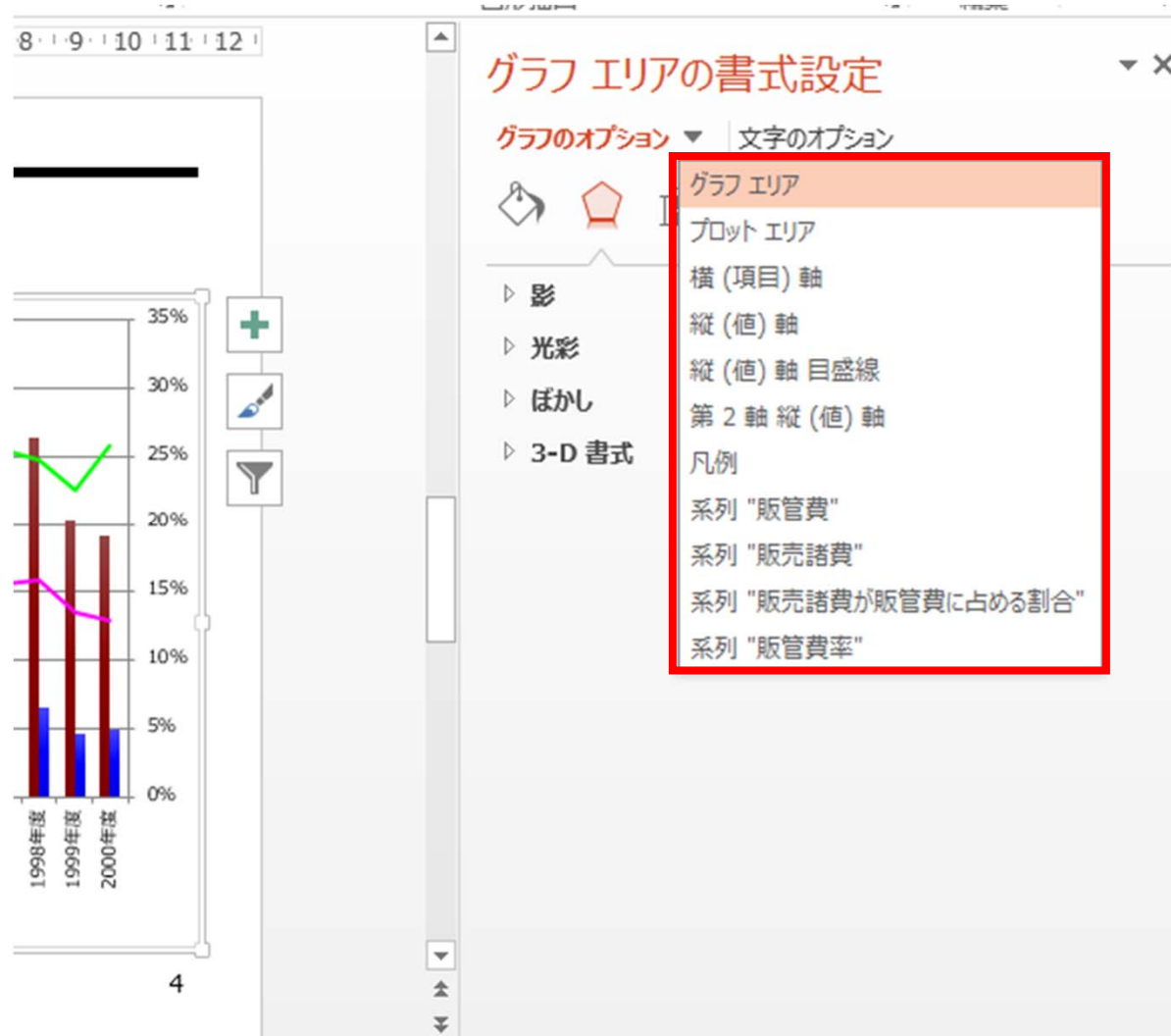
■ ※グラフタイトルはつけてません。別途説明文をつける前提です。

✓ 「グラフの設定」はたくさんある

- グラフがいじりづらい（理解されない）
最大の原因。
- 「グラフの設定」と一口に言っても種類
がたくさんある！？
 - プロットエリア、軸、データ系列etc.

➤ 実践前の基礎知識

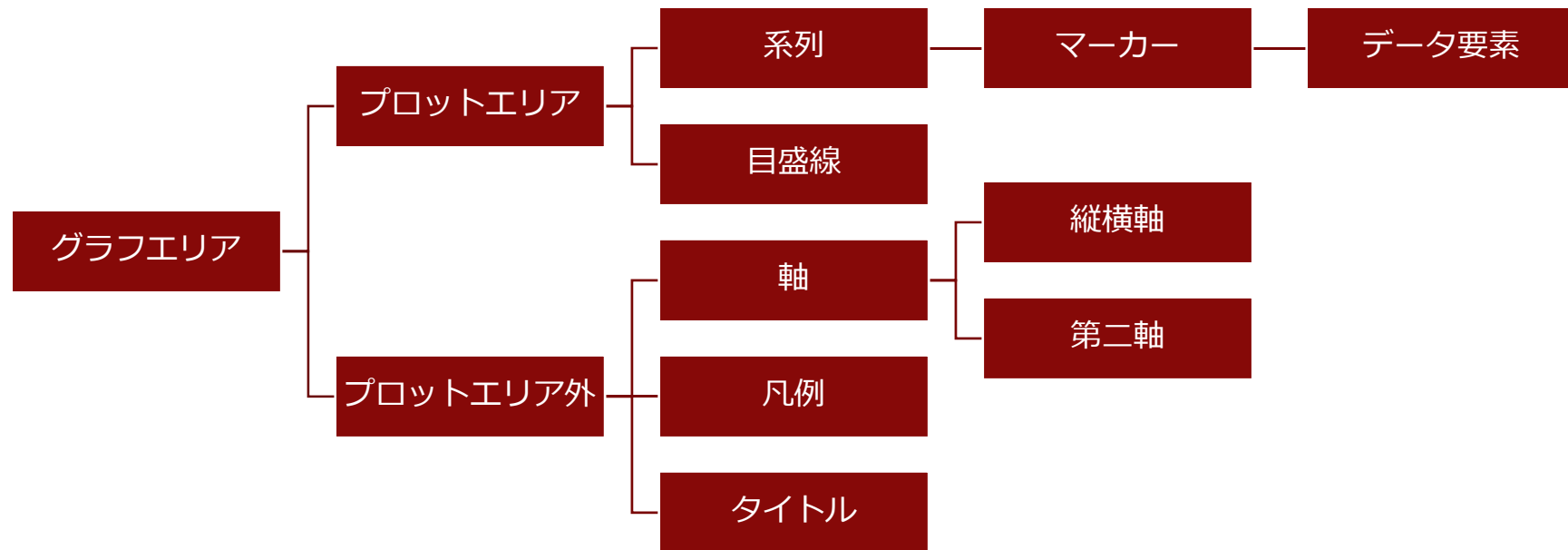
✓ こんなに種類がある！！



➤ 実践前の基礎知識

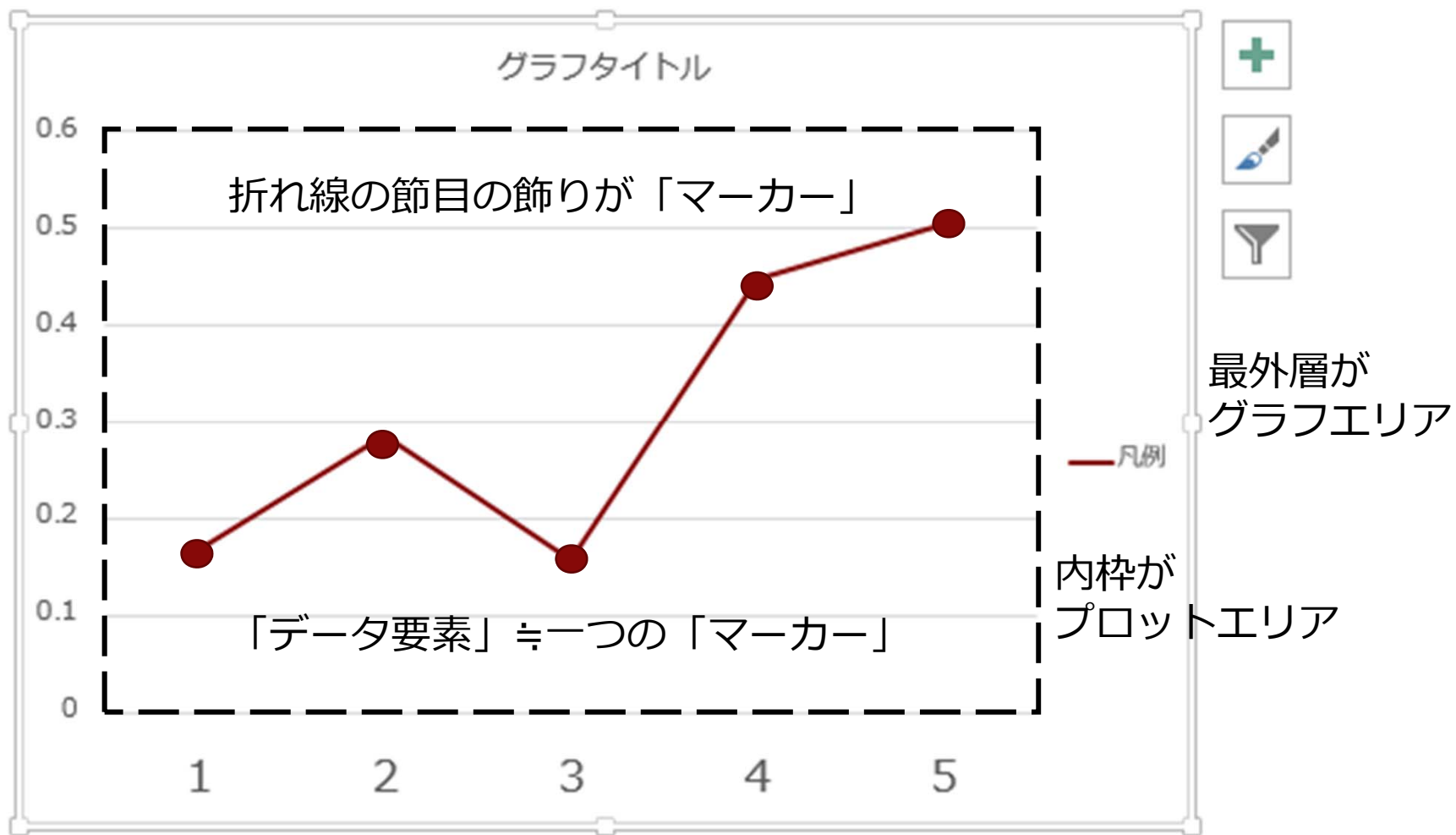
✓ グラフ要素の分類

- グラフをクリックした時、どれを選択しているかを意識しよう。



➤ 実践前の基礎知識

✓ 図解



✓ 後はいじれば何とかなる！！

■ ここまで来ればあとはやってみるだけ

■ 適当にそれっぽいのを変更すればOK

1. 棒グラフに模様をつける

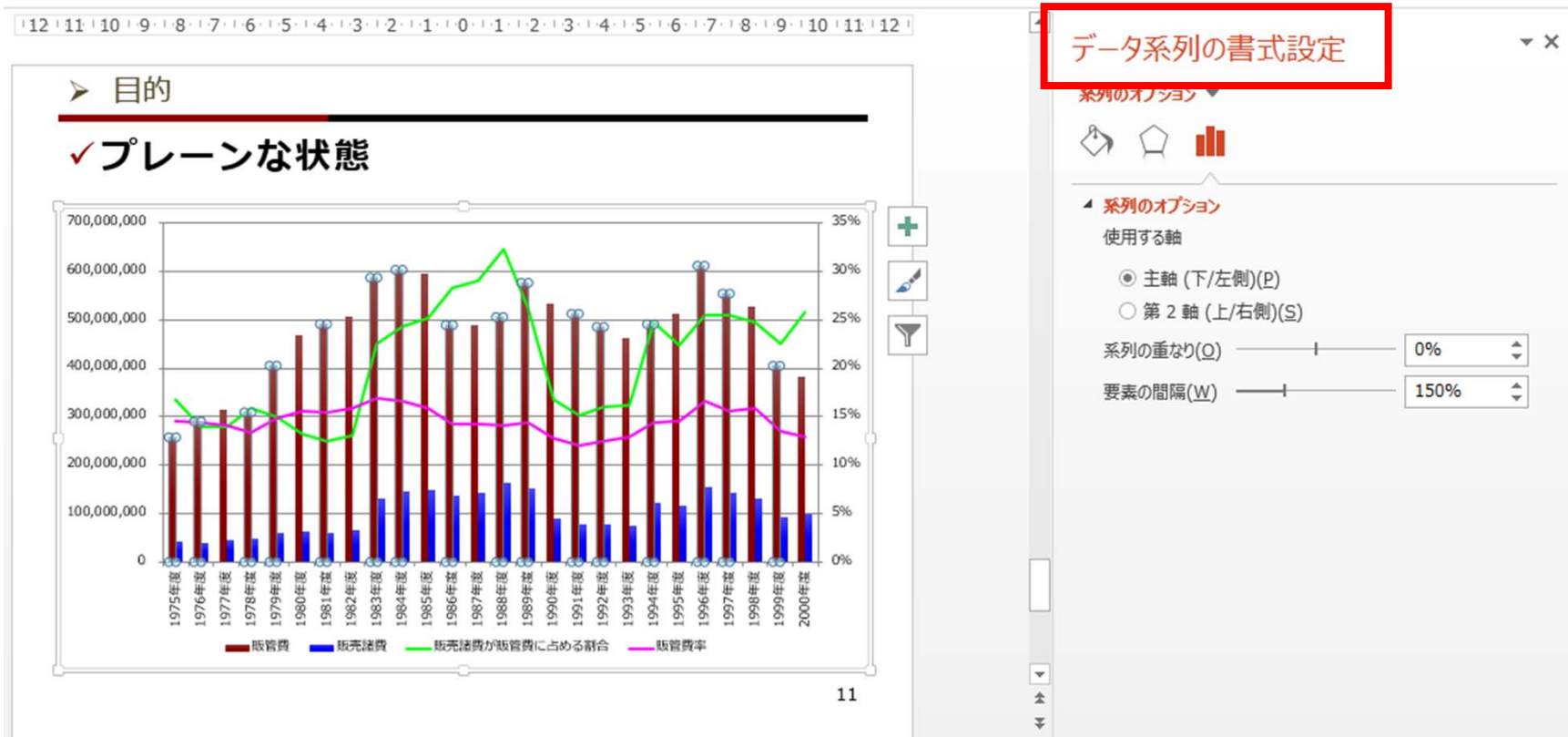
2. 折れ線グラフに点線・マーカーをつける

3. 軸を見やすい値にする

4. 全体を整える

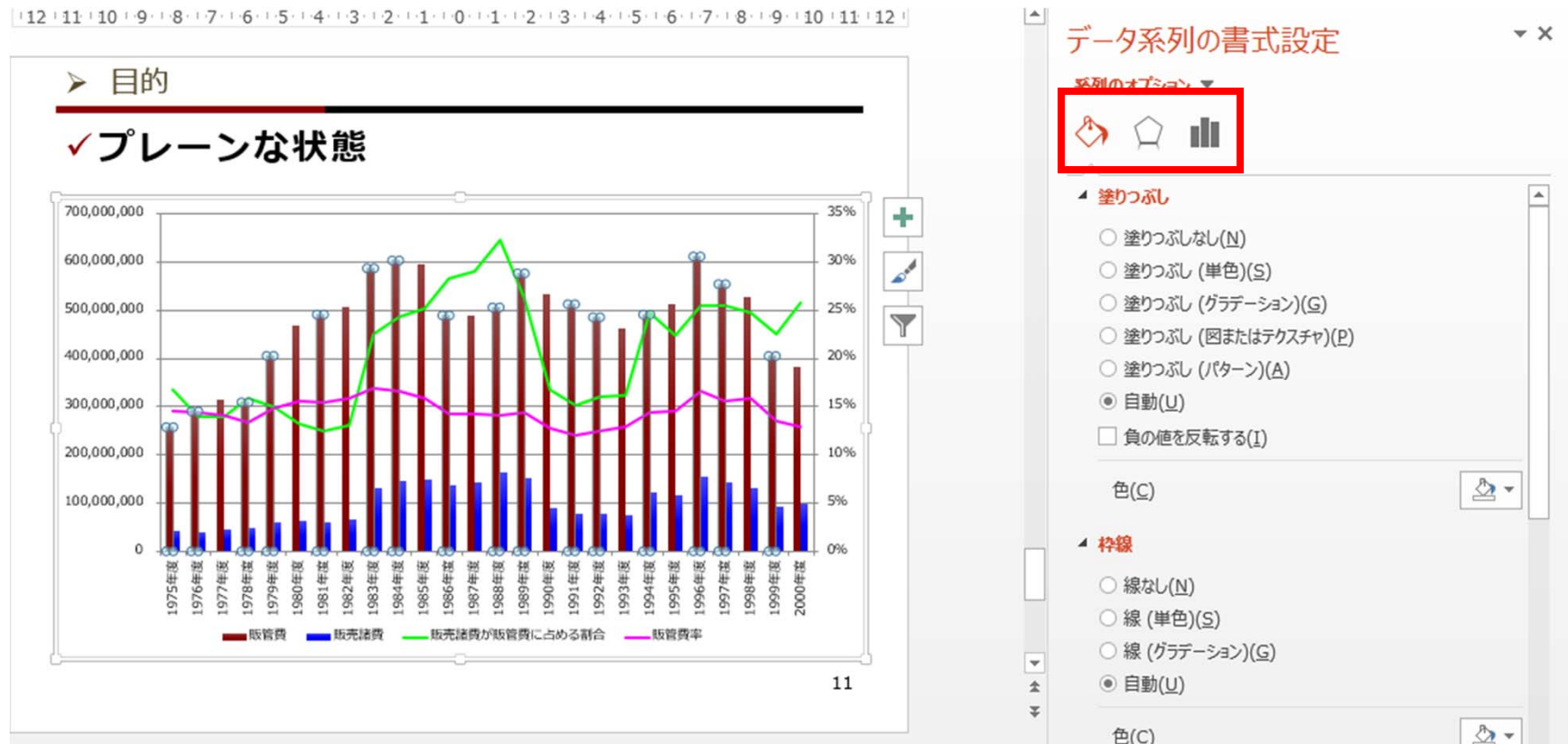
➤ ①棒グラフに模様をつける

✓ 変更したいデータ系列を選択



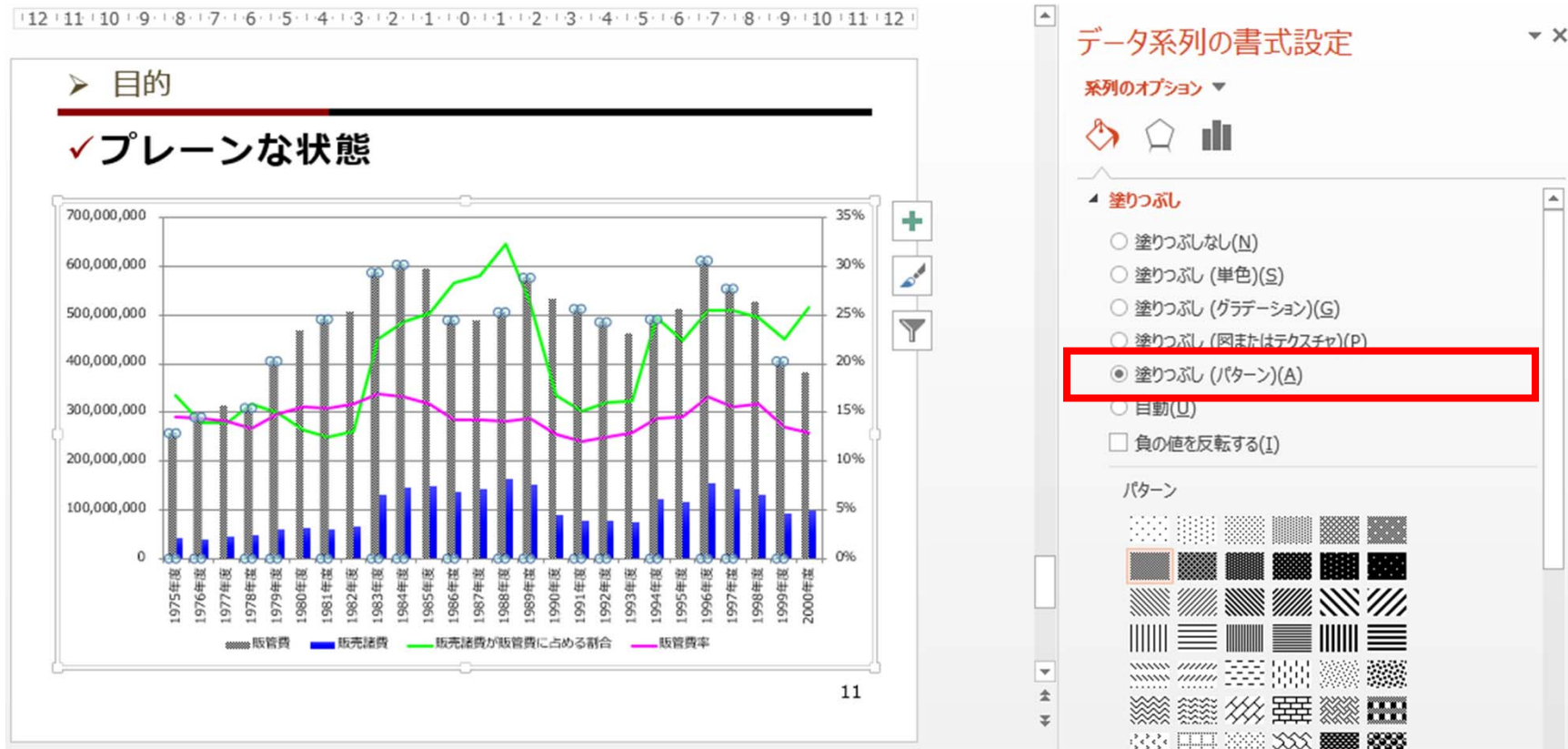
➤ ①棒グラフに模様をつける

✓ 「塗りつぶしと線」を選択



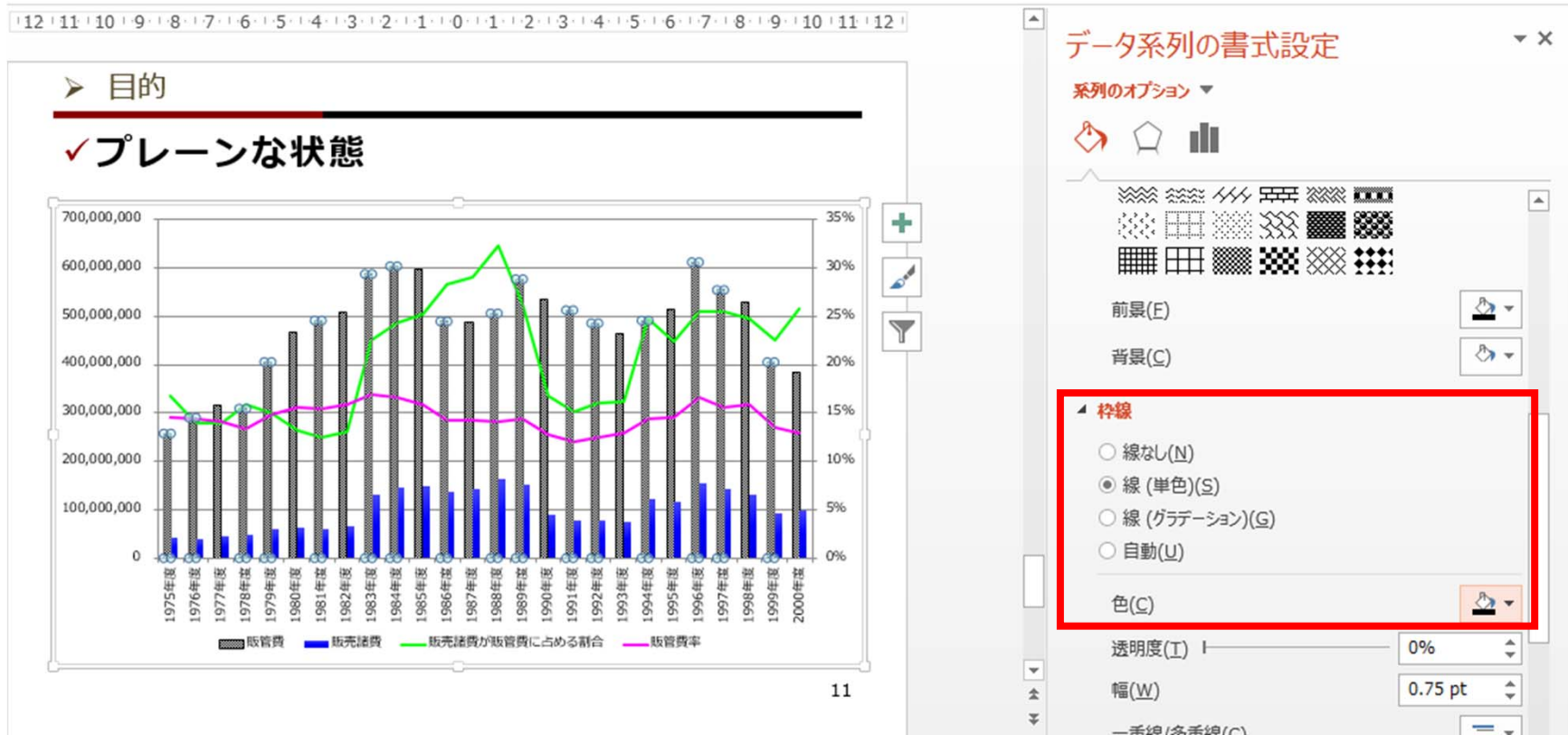
➤ ①棒グラフに模様をつける

✓ 塗りつぶし（パターン）を選択



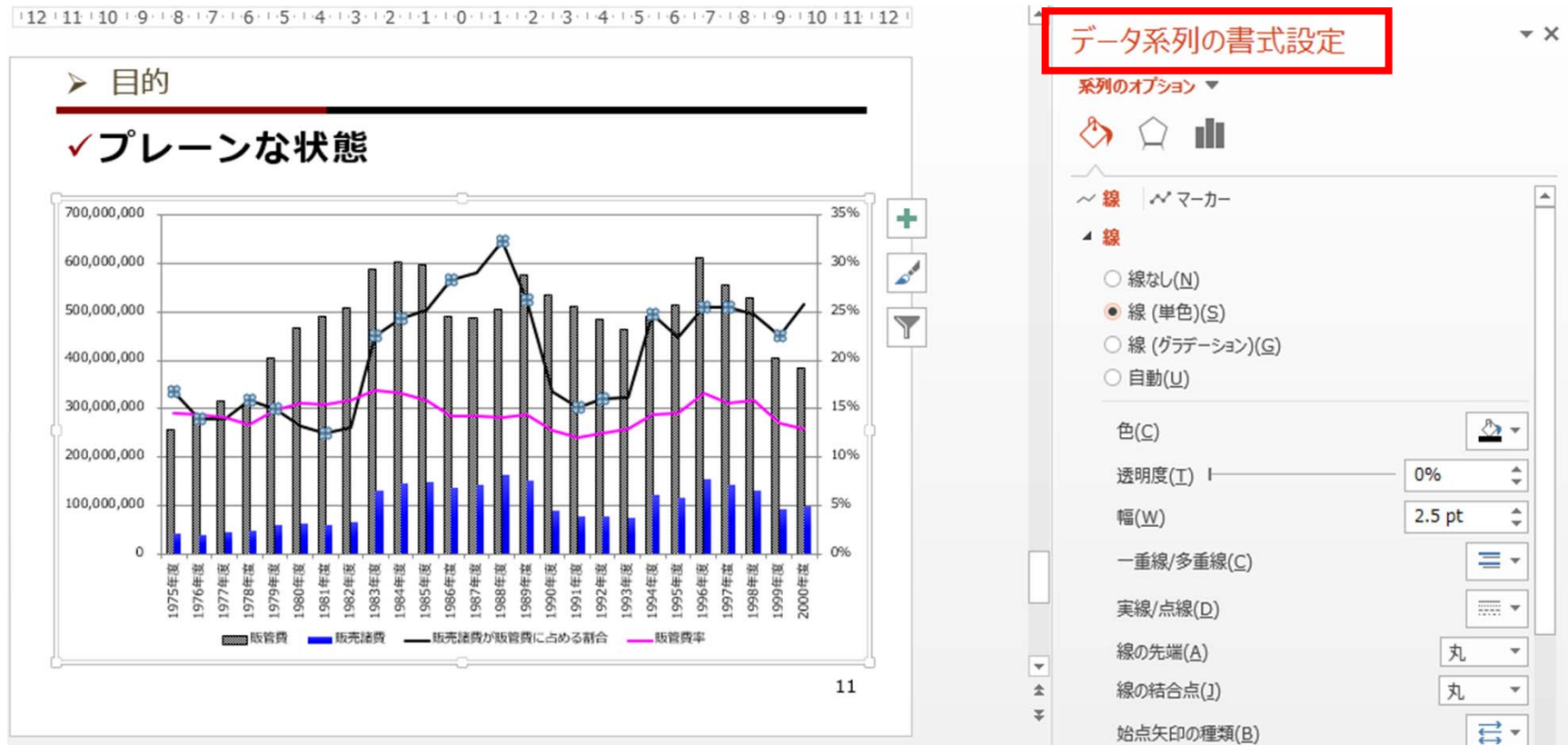
➤ ①棒グラフに模様をつける

✓ 枠線をつけます



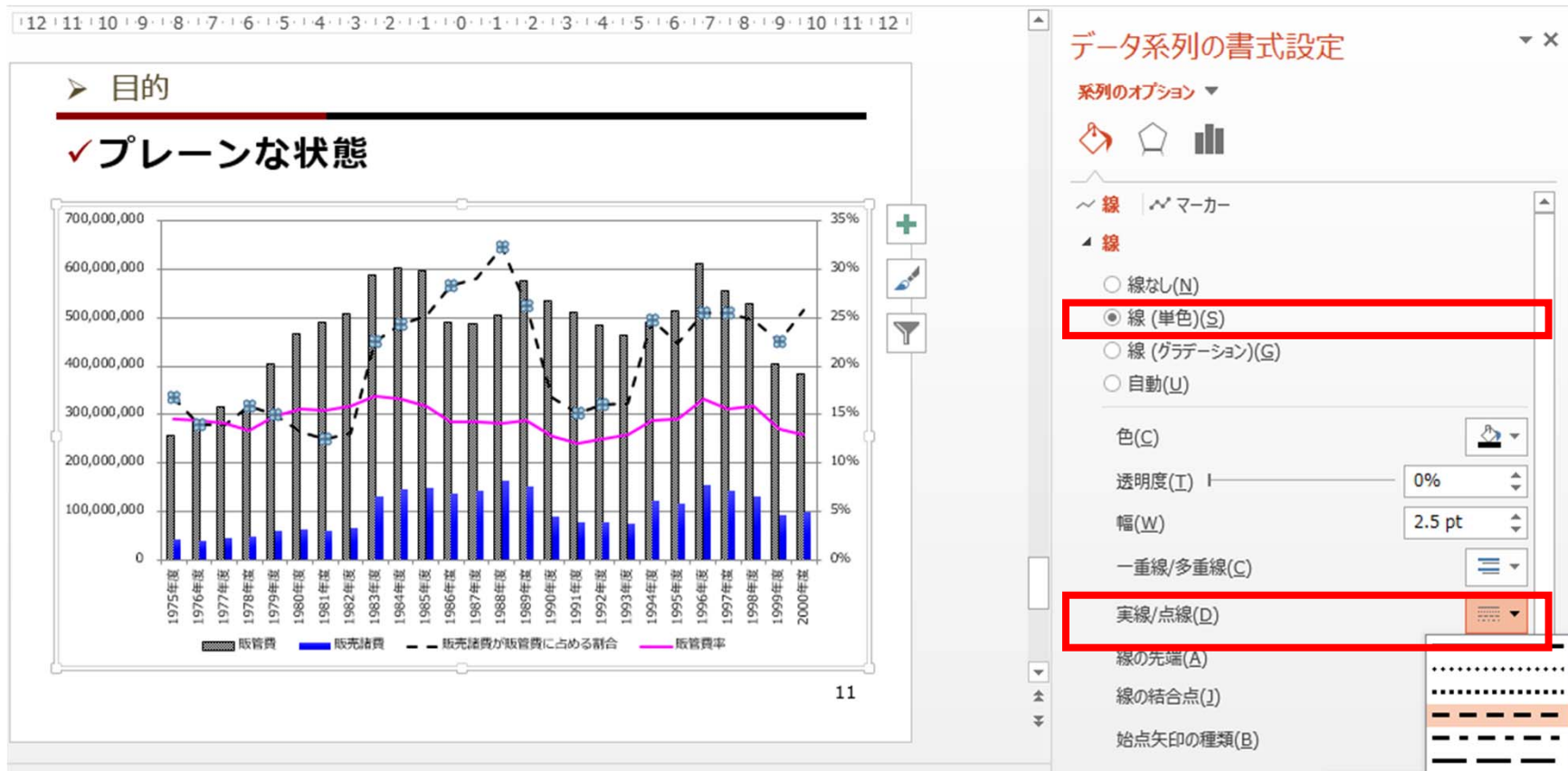
➤ ②折れ線グラフに点線・マーカーをつける

✓ データ系列を選択します



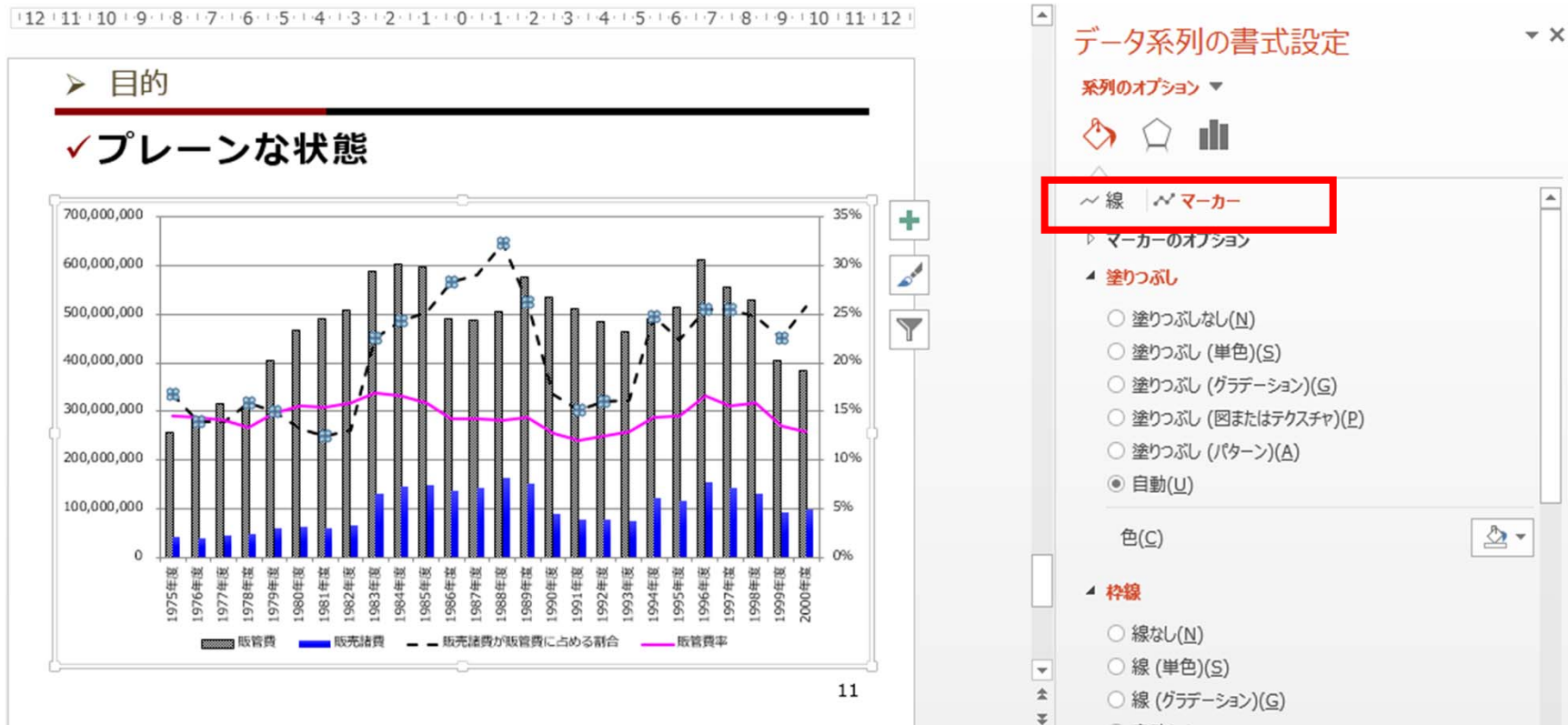
➤ ②折れ線グラフに点線・マーカーをつける

✓ 線の色、実線/点線を選択します



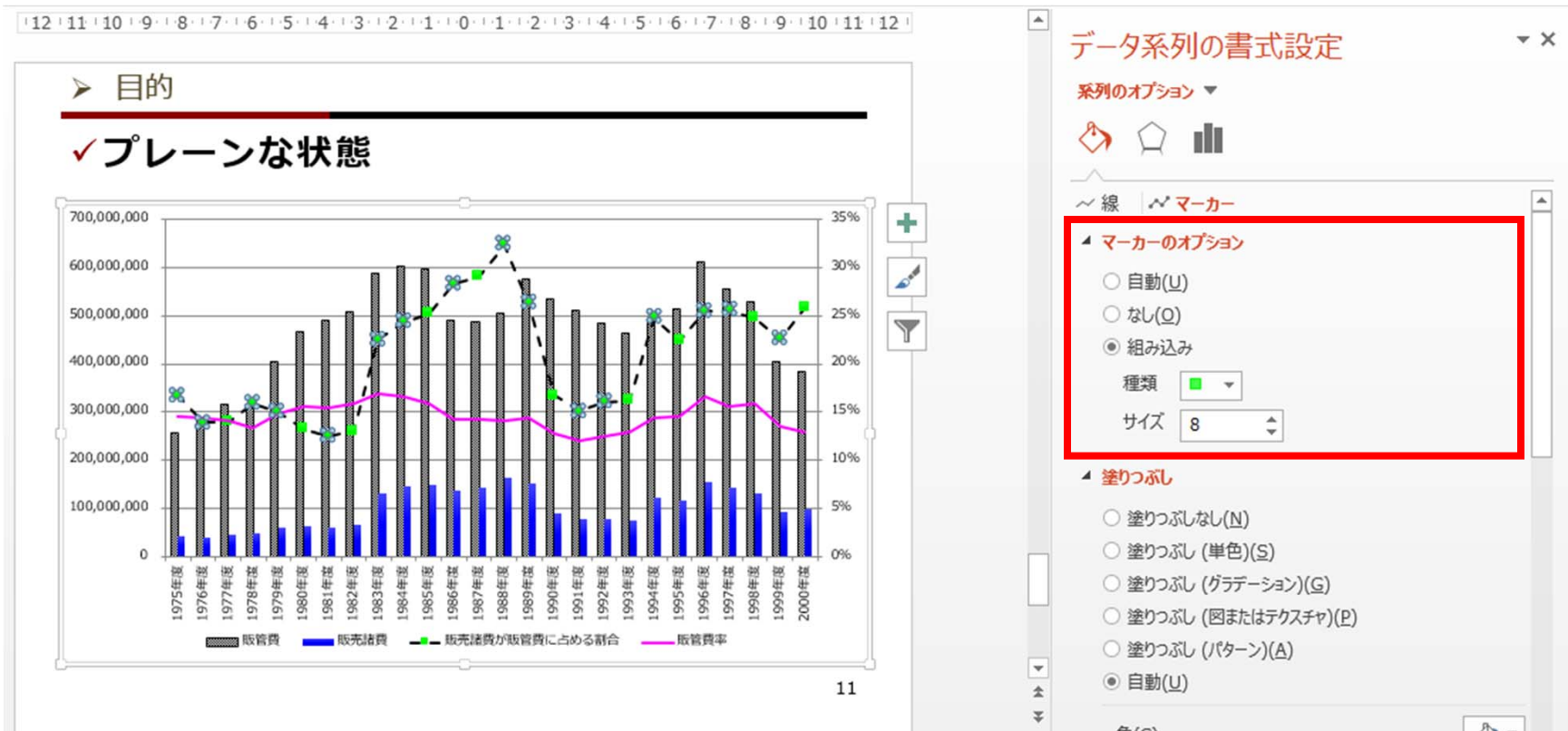
➤ ②折れ線グラフに点線・マーカーをつける

✓ マーカーの設定に移ります



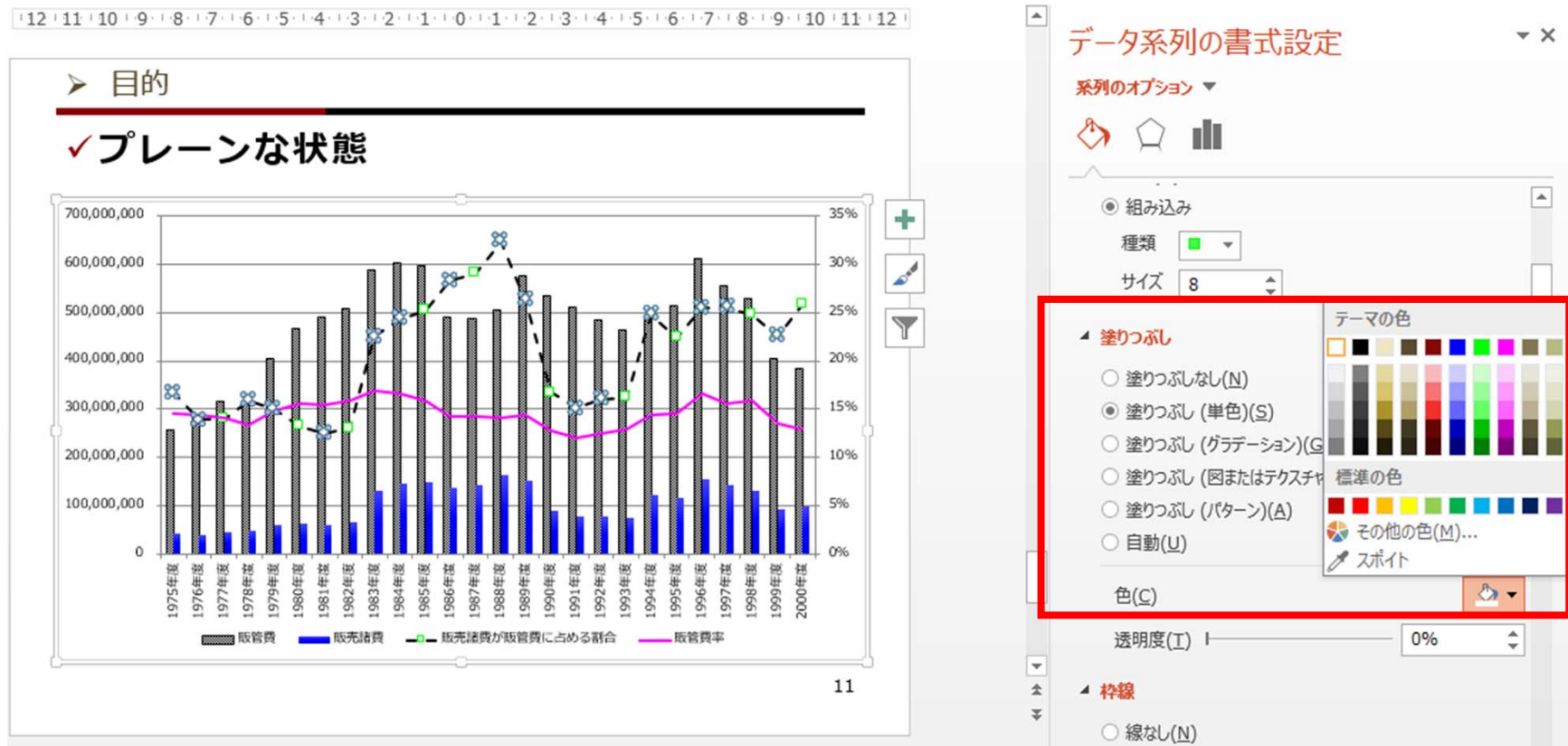
➤ ②折れ線グラフに点線・マーカーをつける

✓ 「組み込み」でマーカーをつけます



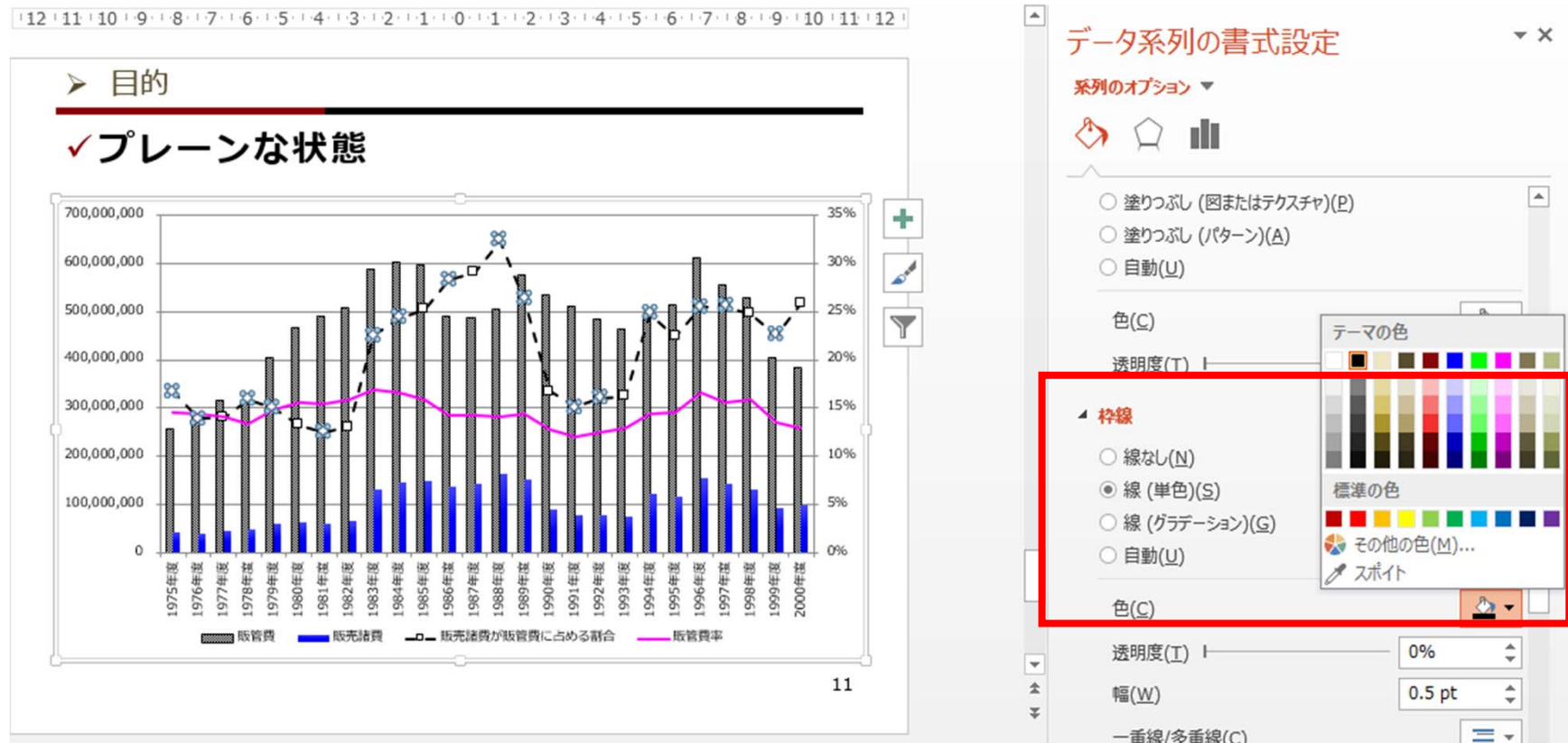
➤ ②折れ線グラフに点線・マーカーをつける

✓色を変更します



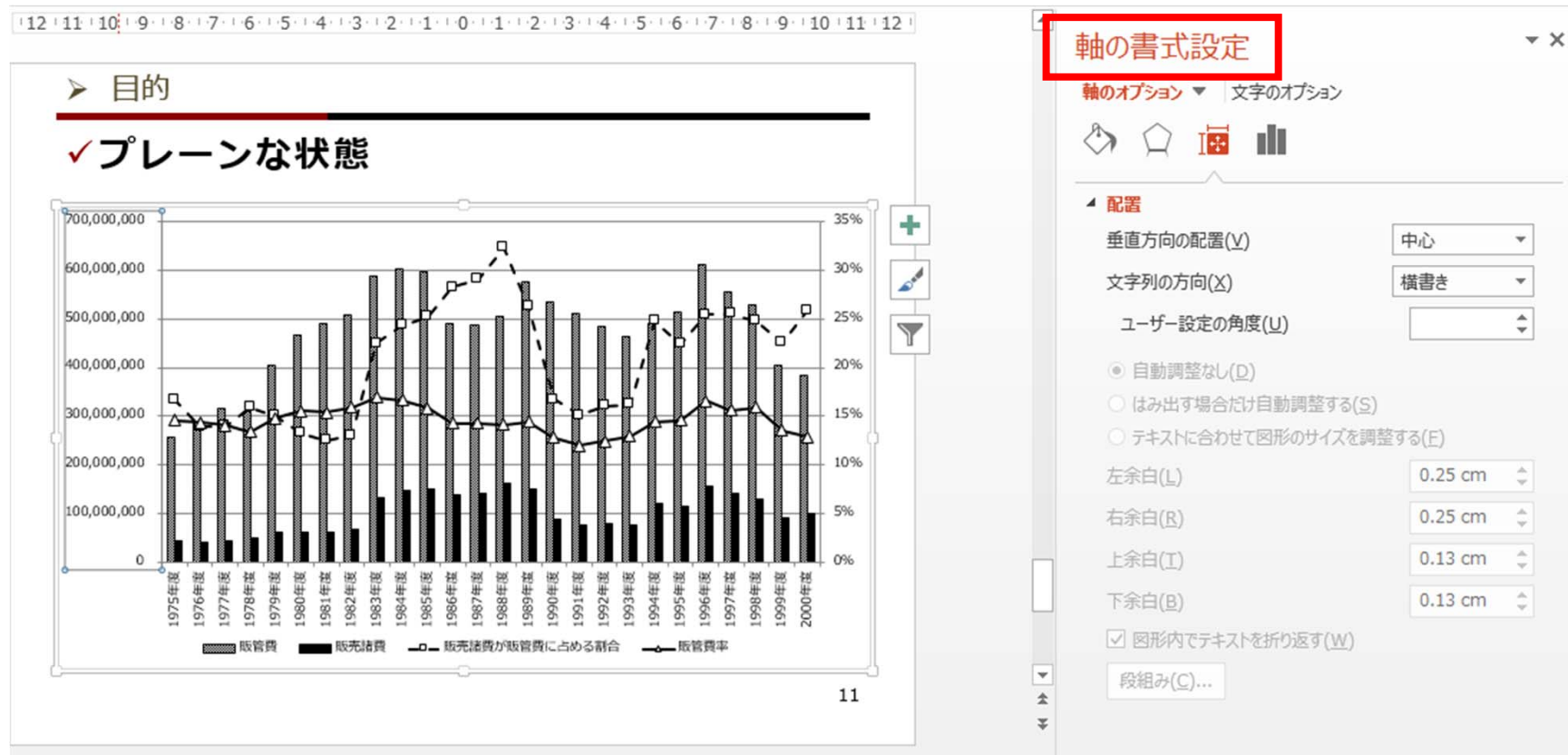
➤ ②折れ線グラフに点線・マーカーをつける

✓例のごとく枠線も別途変更します



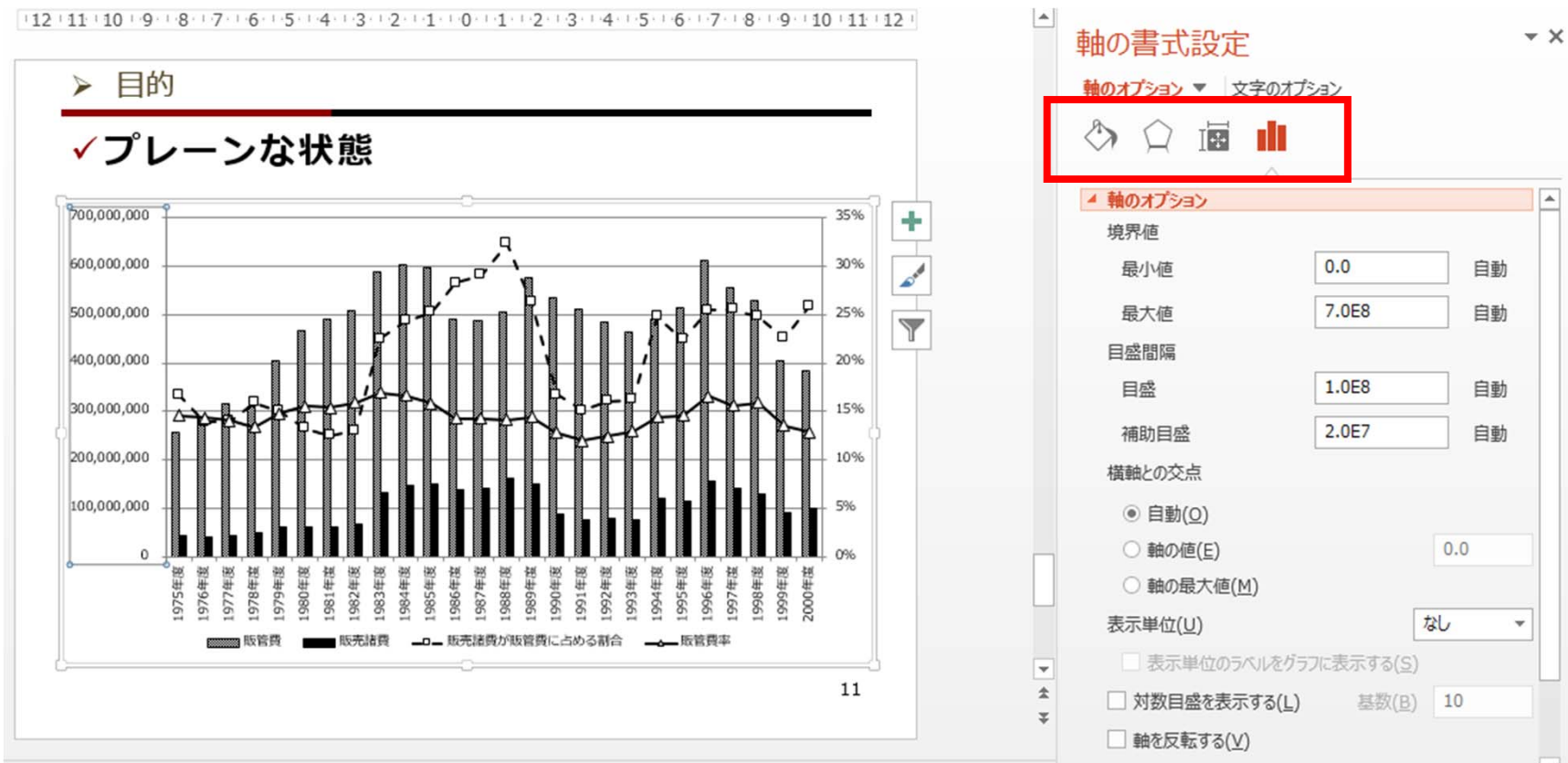
➤ ③軸を見やすい値にする

✓ 軸の設定を開きます



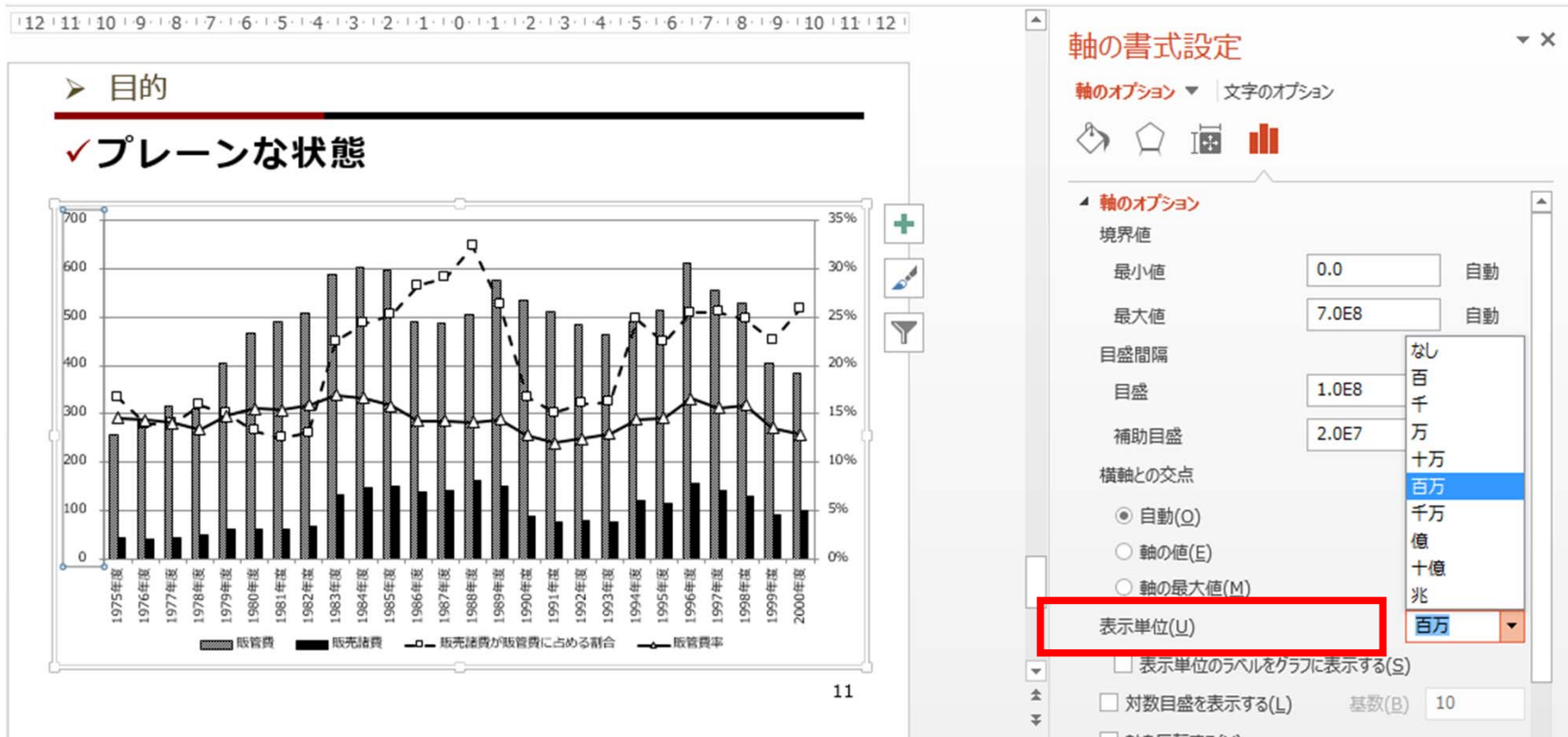
➤ ③軸を見やすい値にする

✓ 「軸のオプション」を選択します



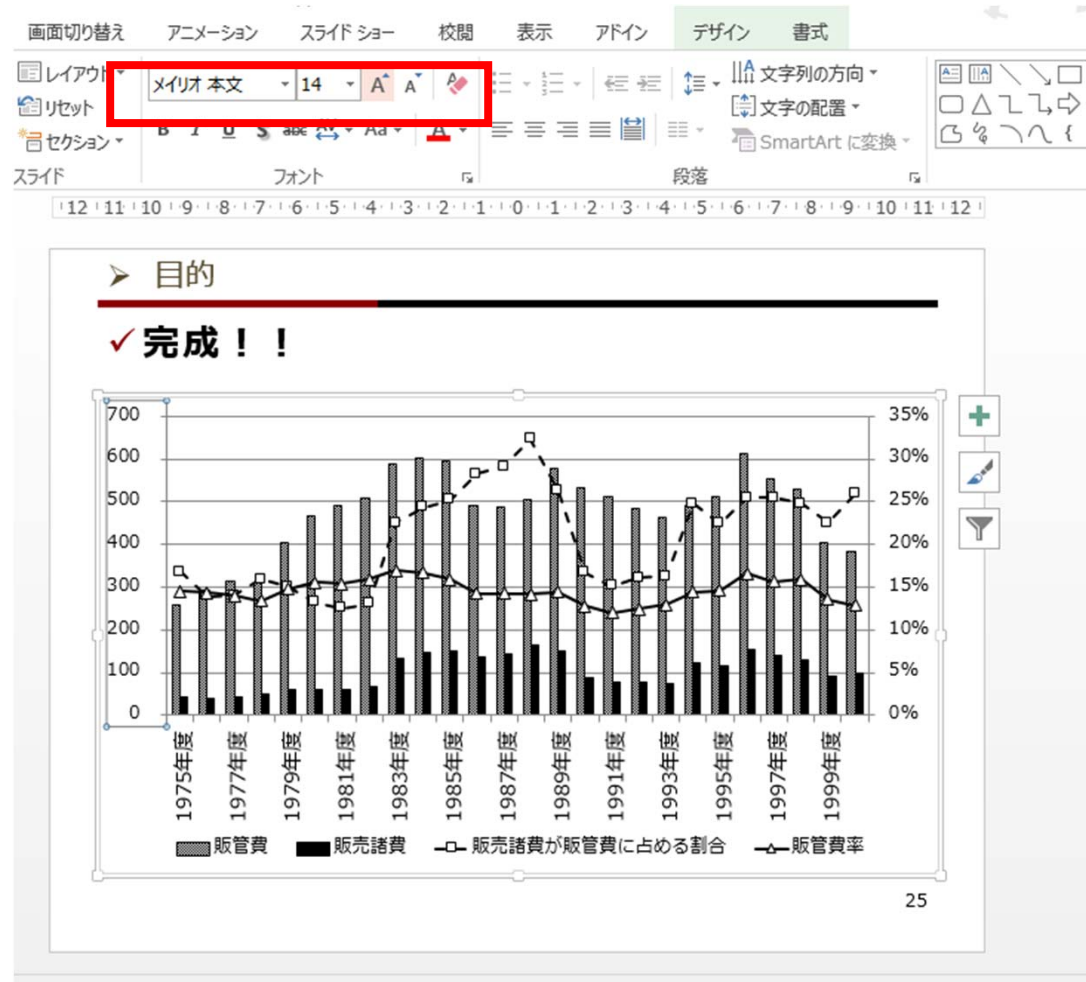
➤ ③軸を見やすい値にする

✓ 表示単位を適当なものへ変更します



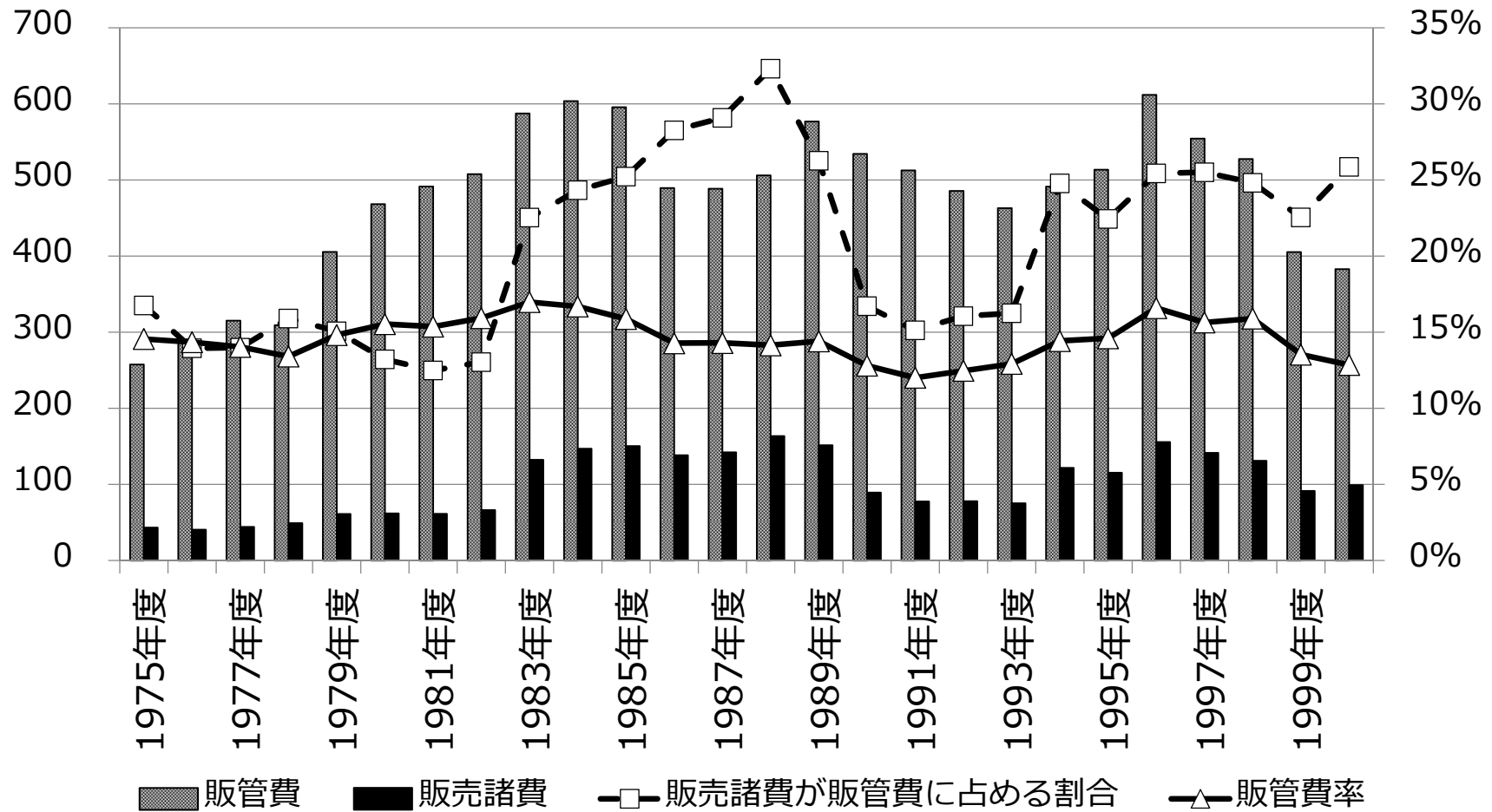
➤ ④全体を整える

✓文字の大きさを適宜変更します



➤ ④全体を整える

✓ 完成！！



✓ グラフの設定は落ち着いてやろう

- 鍵になるのは、グラフ要素の把握
- 常に今どのグラフ要素を選択しているのか、選択したいのかを認識せよ
- 適当に連打するとイライラするぞ